

村上市 市民協働のまちづくり

地域まちづくり組織 活動分析レポート

【令和6年度版】

＜地域人材育成業務委託報告書・別冊＞

令和7年3月

特定非営利活動法人 都岐沙羅パートナーズセンター

【目 次】

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
I 組織体制及び運営・・・・・・・・・・・・・・・・	3
①常設している専門部会・・・・・・・・・・・・・	3
②住民の協議会運営への参画・・・・・・・・・・・・・	5
II 事業内容及び事業費・・・・・・・・・・・・・・・・	6
①協議会が実施した事業の全体像・・・・・・・・・・・・・	6
②集落・団体活動支援補助の状況・・・・・・・・・・・・・	9
③協議会主催事業の状況・・・・・・・・・・・・・	11
④施設整備・備品購入の状況・・・・・・・・・・・・・	14
⑤積立金の状況・・・・・・・・・・・・・	15
⑥収入の内訳・・・・・・・・・・・・・	16

はじめに

村上市では、地域の元気づくりとして、市民と行政が一体となり、「市民協働のまちづくり」に取り組んでいる。この具体策の1つとして、平成23年度末、町内や集落が一定規模単位でまとまった「地域まちづくり組織（以下、「まちづくり協議会」と表記）」が、市内に17組織設立された。村上市は各まちづくり協議会に担当職員を配置し、地域住民と共に活動を行う人的支援と、地域まちづくり交付金による財政支援を行っている。こうした手厚い支援を受け、各まちづくり協議会では、地域の特色を活かした活動が展開されている。

本報告書は、市内にある17のまちづくり協議会について、各協議会が公開している平成24～令和5年度事業報告等を整理・分析し、横断的に活動状況を整理したものである。

【活動分析を進める上での事業区分の設定について】

各まちづくり協議会は、設立当初に作成した「まちづくり計画」に沿って年度ごとに事業計画を立案し、事業を実施している。事業の内容や事業費（地域まちづくり交付金）の使途は協議会ごとに特色がでているものの、事業区分が各協議会独自に設定されているため、そのままでは全体像の把握が困難である。

そこで、本報告書では、各協議会の事業内容を踏まえて以下のような事業区分を設定し、各協議会の事業内容及び事業費の使途の整理を行った。

種類	事業区分	内容
集落・団体支援	集落活動支援（補助金）	・協議会から町内会・集落への活動支援（補助・助成金）
	団体活動支援（補助金）	・協議会から各種団体への活動支援（補助・助成金）
協議会主催事業	環境整備	・地区内の環境や施設等の維持・保全に関する取り組み
	資源活用・文化継承	・地域資源調査や資源を活用した取り組み ・伝統文化などの継承に関する取り組み
	住民交流	・住民同士の交流、親睦を深める取り組み
	人材・ネットワーク育成	・まちづくりの担い手の育成 ・まちづくりに関わる人同士の交流
	福祉・健康増進	・福祉（高齢者・障がい者・子育て支援）に関する取り組み ・住民の健康増進（スポーツ系含む）に関する取り組み
	安全安心	・防犯、防災になどの取り組み
	産業振興・地域振興	・産業振興に関する取り組み ・地域振興（地区の活性化）に関する取り組み
	情報発信	・広報、情報発信に関する取り組み
	その他	・上記以外の取り組み

また、事業費の使途については、以下の区分も設定した。

	施設整備・備品購入	・施設整備や備品購入経費
	積立	・基金としての積立金
	運営費	・協議会運営に関わる各種経費

I. 組織体制及び運営

各まちづくり協議会の体制は、平成 23 年度の組織立ち上げに向けた検討の中で話し合われ構築されたものである。町内会や集落組織などの既存組織の位置づけ・参画方法などを十分に加味し、各地域の実情を踏まえながら組織体制は各々で構築された。

①常設している専門部会

まちづくり協議会の体制は、総会や役員会など意思決定に関するものは、さほど大きな違いは見られない。その一方で、専門部会の設置については各協議会の特徴が表れている。

平成 28 年度には、複数の協議会で地域づくり計画の見直しが行われ、専門部会の統廃合・再編成もこれに合わせて実施された。平成 29 年度以降も地域の実情に合わせて専門部会の再編は各々で行われていたが、令和 5 年度に 1 つの協議会で部会制が廃止された。

令和 5 年度時点での常設専門部会のテーマ別設置状況は図 1 に、各協議会の設置状況は表 1 に示す。

Point-1

常設の専門部会を設置しているのは **11** 協議会

Point-2

最も多いテーマは、**住民交流**と**情報発信**

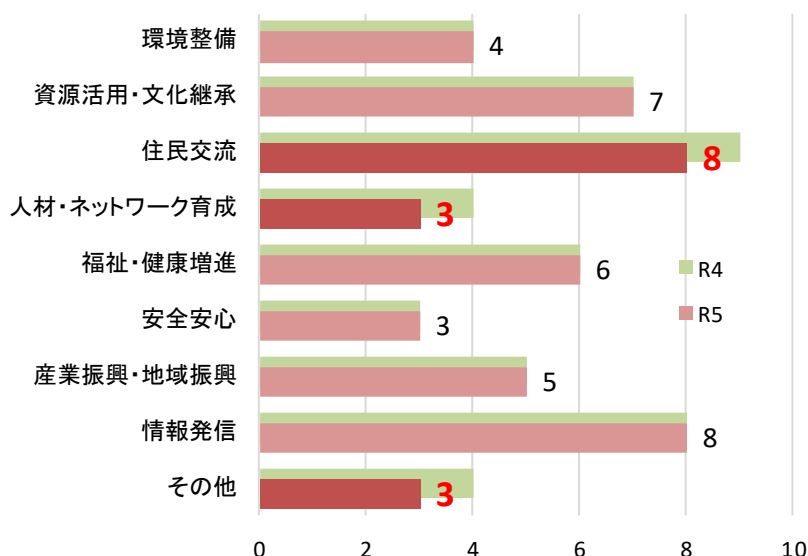


図 1 常設専門部会のテーマ別設置状況（R5 年度）

表1 各協議会における常設の専門部会の設置状況（令和5年度時点）

テーマ 協議会	環境整備	資源活用 文化継承	住民交流	人材ネット ワーク育成	福祉 健康増進	安全安心	産業振興 地域振興	情報発信	その他
山北	R5年度に部会制を廃止								
館腰		歴史文化	交流活動				産業振興	総務広報	
三面			交流企画					広報	
高根	環境福祉		交流		環境福祉			広報	
猿沢			産業交流		生活安心		産業交流	まちづくり 推進	
塩野町		スクラム ネット観光	あぐり ふれあい	スクラム ネット観光	あぐり ふれあい		あぐり ふれあい	ほっとニュース ステーション	
村上	環境整備	伝統文化				生活安心	地域活性		
岩船		文化事業	ちいき 元気		スポーツ 事業			広報事業	
瀬波		ふるさと 歴史	ふれあい 交流		けんこう 福祉	あんしん 安全			
山辺里	発掘・発信	交流・振興	発掘・発信	まちサポ	交流・振興	安全・安心		発掘・発信	CA (Customer Adviser) わけしょの会
上海府	環境安全						地域活動		
神納									
神納東									
平林									
砂山									
西神納									
荒川				育成				支援・情報	事業

赤 R4より新設・再編・改称した部会
 青 H30に再編・改称した部会（複数分野をカバーする部会含む）
 緑 H29に再編・改称した部会（複数分野をカバーする部会含む）
 黒 設立当初から設置している部会

②住民の協議会運営への参画

組織の運営や事業の実施にあたっては、各組織で数多くの会議が開催されている。会議回数の増加は、「住民負担の増加」という面はあるものの、「住民同士で地域のことを話し合う機会の増加」という意味合いもある。

そこで、各組織の事業報告書に記載されている会議回数等を整理・分析し、どれくらい「住民同士での話し合い」が行われているのかを整理した。

<調査方法>

- A 各組織の事業報告書（H24～R5）の会議開催記録を抽出し、回数・出席者数を計測。
- B 事業報告書に記載の無い組織が複数あることから、①の結果から1協議会あたりの平均値を算出し、その数値に組織数を乗じることで、17組織全体での推計値を算出。

Point

【R5年度推計値】

1 協議会が1年間で開催する会議の回数（平均） **26.8回**

※過去5年間の推移 H30：30.5回→R1：27.5回→R2：21.5回→R3：25.5回→R4：27.3回

1 回あたりの出席者数（平均） **9.0人**

※過去5年間の推移 H30：9.1人→R1：8.8人→R2：7.4人→R3：8.8人→R4：5.5人



市全体（17組織）で1年間に開催される会議の回数及び出席者数

のべ **455回・4,084人**

※過去5年間の推移

開催回数 H30：519回→R1：468回→R2：366回→R3：434回→R4：465回

出席者数 H30：4,696人→R1：4,114人→R2：2,720人→R3：3,842人→R4：2,559人

※1回の会議時間を2時間とした場合、

1年間で話し合いに費やした時間は

のべ **910時間**（約38日間）

※過去5年間の推移

H30：1,037時間→R1：936時間→R2：732時間→R3：869時間→R4：929時間

（約43日）

（約39日）

（約31日）

（約36日）

（約39日）

Ⅱ．事業内容及び事業費

①協議会が実施した事業の全体像

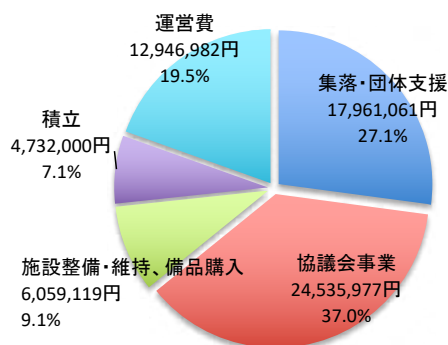
各協議会が実施した事業を事業費ベースで整理すると、表3及び図5のようになる。

表3 17 協議会全体での過去6年間（H30～R5）の事業費内訳 上段：事業費（円）／下段：前年比増減

		H30	R1	R2	R3	R4	R5
集落・団体支援	集落活動支援（補助金）	14,601,698	13,360,486	10,232,817	8,970,648	10,606,463	13,469,321
		+0.1%	▲ 8.5%	▲ 23.4%	▲ 12.3%	+18.2%	+27.0%
	団体活動支援（補助金）	5,012,155	7,805,275	4,467,835	6,404,468	5,860,044	4,491,740
		▲ 15.3%	+55.7%	▲ 42.8%	+43.3%	▲ 8.5%	▲ 23.3%
	小計	19,613,853	21,165,761	14,700,652	15,375,116	16,466,507	17,961,061
		▲ 4.4%	7.9%	▲ 30.5%	+4.6%	+7.1%	+9.1%
協議会主催事業	環境整備	1,609,455	1,953,361	1,299,849	1,336,309	1,638,167	1,996,583
		▲ 6.1%	+21.4%	▲ 33.5%	+2.8%	+22.6%	+21.9%
	資源活用文化継承	4,702,829	3,167,669	1,655,900	2,621,005	3,414,641	2,484,938
		+4.2%	▲ 32.6%	▲ 47.7%	+58.3%	+30.3%	▲ 27.2%
	住民交流	5,721,831	5,975,908	1,928,034	957,197	2,253,379	5,438,177
		▲ 6.9%	+4.4%	▲ 67.7%	▲ 50.4%	+135.4%	+141.3%
	人材・ネットワーク育成	1,074,244	1,132,334	714,297	1,731,538	2,430,856	3,166,879
		▲ 41.6%	+5.4%	▲ 36.9%	+142.4%	+40.4%	+30.3%
	福祉健康増進	1,773,501	1,366,653	361,642	1,058,695	1,091,103	1,349,460
		+43.2%	▲ 22.9%	▲ 73.5%	+192.7%	+3.1%	+23.7%
	安全安心	982,712	883,098	1,354,519	1,032,618	1,730,437	839,798
		+145.6%	▲ 10.1%	+53.4%	▲ 23.8%	+67.6%	▲ 51.5%
	産業振興地域振興	4,554,986	3,611,426	1,941,840	1,793,721	3,030,809	3,469,726
		+5.1%	▲ 20.7%	▲ 46.2%	▲ 7.6%	+69.0%	+14.5%
	情報発信	5,560,530	4,594,328	4,450,828	3,994,491	3,913,086	3,912,853
		+24.4%	▲ 17.4%	▲ 3.1%	▲ 10.3%	▲ 2.0%	+17.1%
	その他	708,425	669,485	550,583	3,986,180	846,760	1,877,563
		+145.6%	▲ 5.5%	▲ 17.8%	+624.0%	▲ 78.8%	+121.7%
小計		26,688,513	23,354,262	14,257,492	18,511,754	20,349,238	24,535,977
		7.0%	▲ 12.5%	▲ 39.0%	29.8%	+9.9%	+24.1%
施設整備・維持備品購入		6,409,498	5,697,045	7,677,935	6,729,580	7,471,833	6,059,119
		▲ 20.8%	▲ 11.1%	+34.8%	▲ 12.4%	+11.0%	▲ 18.9%
積立		2,610,077	920,000	3,550,000	7,655,633	2,470,124	4,732,000
		▲ 43.0%	▲ 64.8%	+285.9%	+115.7%	▲ 67.7%	+91.6%
運営費		11,594,510	14,589,759	13,304,634	15,501,171	13,142,862	12,946,982
		▲ 2.9%	+25.8%	▲ 8.8%	+16.5%	▲ 15.2%	▲ 1.5%
計		66,916,451	65,726,827	53,490,713	63,773,254	59,900,564	66,235,139
		▲ 4.5%	▲ 1.8%	▲ 18.6%	+19.2%	▲ 6.1%	+11.6%

Point

令和 5 年度の事業費内訳は、



27.1% が集落・団体支援補助
37.0% が協議会主催事業費

図 5 R4 年度事業費の内訳 (17 協議会全体)

【事業費比率の推移】

平成 30 ～令和 5 年度の事業費内訳（比率）の推移は図 6 のとおり。

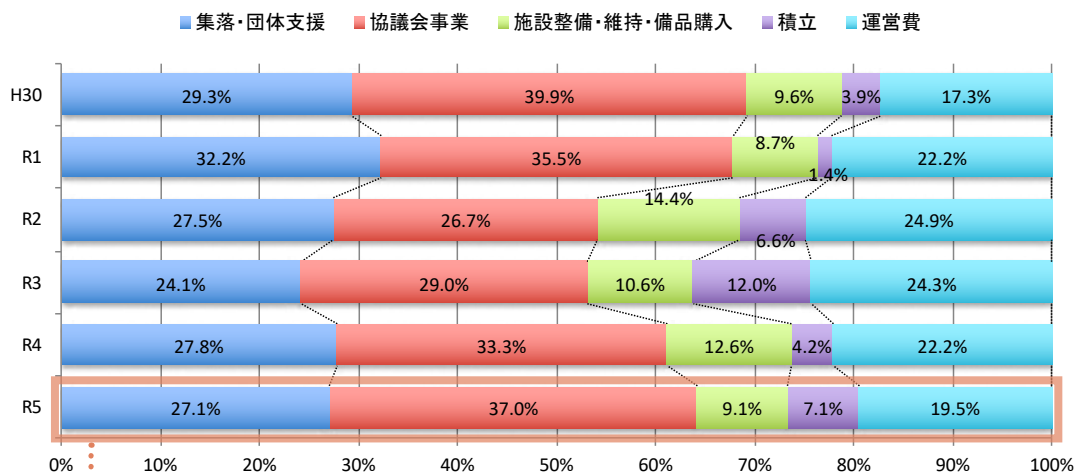


図 6 事業費比率の推移 (17 協議会全体)

R5のPoint

集落・団体支援の割合は前年度と **ほぼ同じ** (-0.7%)

事業費ベースでは対前年比 **9.1%増**

協議会主催事業の割合は前年度から **増加** (+3.7%)

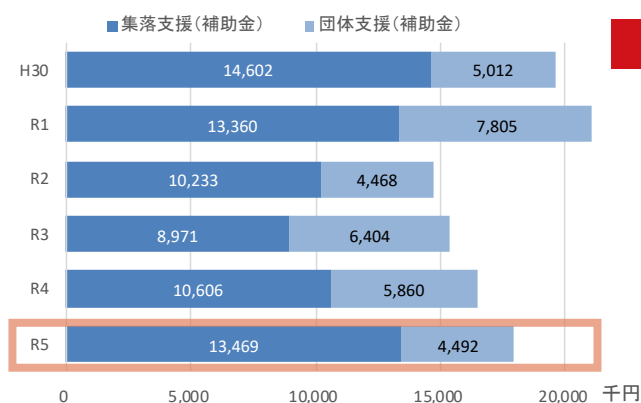
事業費ベースで対前年比 **24.1%増**

施設整備・維持、物品購入の割合は前年度から **減少** (-3.5%)

事業費ベースで対前年比 **18.9%減**

a 集落・団体活動支援（補助金）の推移

集落・団体活動支援補助金支出の推移は図7のとおり。



R5のPoint

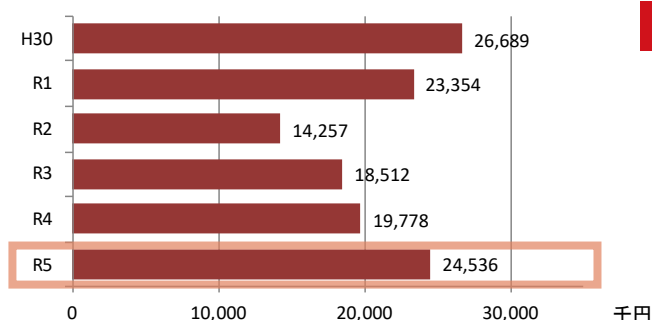
集落支援は **増加**
※補助金支出額は対前年比
27.0%増

活動支援は **減少**
※補助金支出額は対前年比
23.3%減

図7 集落・団体活動支援補助金支出の推移（17協議会全体）

b 協議会主催事業費の推移

協議会主催事業費支出の推移は図8のとおり。



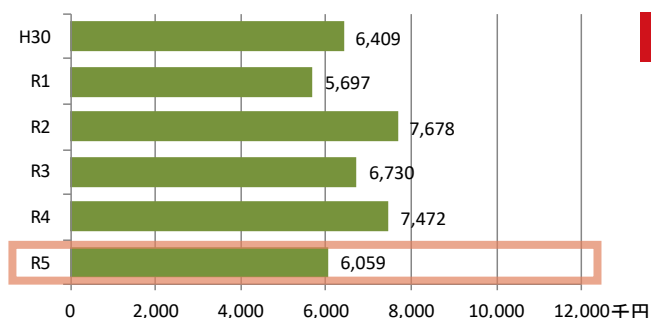
R5のPoint

前年度から **増加**
※支出額は対前年比
24.1%増

図8 協議会主催事業費支出の推移（17協議会全体）

c 施設整備・維持、備品購入費の推移

施設整備・維持、備品購入費支出の推移は図9のとおり。



R5のPoint

前年度から **減少**
※支出額は対前年比
18.9%減

図9 施設整備・維持、備品購入費支出の推移（17協議会全体）

d 積立金の推移

各年度の積立金支出の推移は図 10 のとおり。

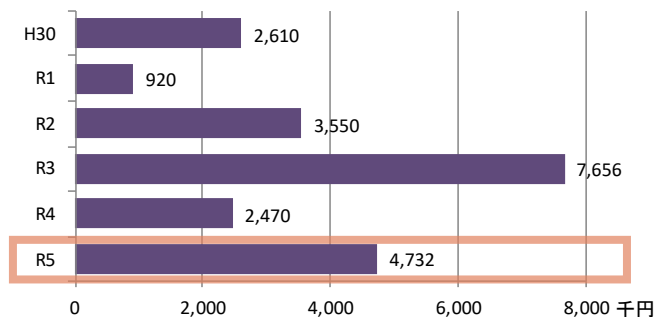


図 10 積立金支出の推移 (17 協議会全体)

R5のPoint

前年度から

大幅に増加

※積立額は対前年比

91.6%増

e 運営費の推移

各年度の運営費の推移は図 11 のとおり。

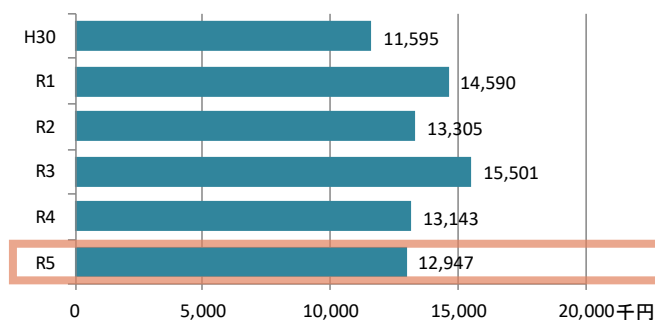


図 11 運営費支出の推移 (17 協議会全体)

R5のPoint

前年度と

ほぼ同じ

※支出額は対前年比

1.5%減

②集落・団体活動支援補助の状況

大半の協議会で、集落や市民団体への活動支援補助を実施している。その内訳は以下のとおり。

集落活動支援補助を実施 **16** 協議会

団体活動支援補助を実施 **8** 協議会

※前年度から±0

◎両方を実施 **7** 協議会

※前年度から±0

表4 各協議会の集落支援・団体支援の状況（直近6年間）

協議会名	町内・ 集落数	集落支援事業数						団体支援事業数					
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	H30	R1	R2	R3	R4	R5
山北	48	58	52	60	54	56	57	8	8	5	6	9	13
館越	11	10	11	6	3	4	7	-	-	-	-	1	1
三面	10	15	14	5	4	7	8	-	-	-	-	1	1
高根	8	10	8	8	10	7	9	-	-	-	-	-	-
猿沢	9	12	17	12	9	11	10	-	-	-	-	-	-
塩野町	8	11	12	8	12	9	12	-	-	-	-	-	-
村上	41	41	35	27	40	49	36	-	-	-	-	-	-
岩船	16	54	57	39	14	51	14	10	9	-	-	4	6
瀬波	26	85	82	51	48	64	81	9	10	3	2	3	5
山辺里	20	※	※	※	※	※	※	1				-	-
上海府	8	12	15	14	7	5	15	1	1	1	2	1	1
神納	10	9	9	9	9	9	9	-	-	-	-	-	-
神納東	6	14	10	6	9	6	6	1	1	2	-	1	2
平林	7	15	13	11	11	7	12	-	-	-	-	-	-
砂山	6	7	6	6	6	6	6	-	-	-	-	-	-
西神納	11	30	30	15	10	16	23	-	-	-	-	-	-
荒川	30	-	-	-	-	-	-	5	8	8	9	8	6
計		383	371	277	246	307	305	35	37	19	21	28	35

※実施はしているものの、事業報告書に内訳は未掲載

表5 17協議会全体での集落・団体支援の内訳（直近6年間）（上段：事業費／下段：支援事業数）

		H30	R1	R2	R3	R4	R5
集落・ 団体 支援	集落活動支援 （補助金）	14,601,698 円 383 事業	13,360,486 円 371 事業	10,232,817 円 277 事業	8,970,648 円 246 事業	10,606,463 円 307 事業	13,469,321 円 305 事業
	団体活動支援 （補助金）	5,012,155 円 35 事業	7,805,275 円 37 事業	4,467,835 円 19 事業	6,404,468 円 21 事業	5,860,044 円 28 事業	4,491,740 円 35 事業
計		19,613,853 円 418 事業	21,165,761 円 408 事業	14,700,652 円 296 事業	15,375,116 円 267 事業	16,466,507 円 335 事業	17,961,061 円 340 事業

R5のPoint

集落活動支援補助件数は **横ばい**> ※令和5年度は
 事業数は前年比 **2件減**
 補助額は前年比 **約286万円増**

団体活動支援補助件数は **増加**> ※令和5年度は
 事業数は前年比 **7件増**
 補助額は前年比 **約137万円減**

③協議会主催事業の状況

協議会が主催する事業の事業費内訳は表 6 及び図 12 のとおり。

表 6 直近 6 年間の協議会主催事業の内訳（17 協議会全体） 上段：事業費（円）／下段：前年比増減

		H30	R1	R2	R3	R4	R5
協議会主催事業	環境整備	1,609,455	1,953,361	1,299,849	1,336,309	1,638,167	1,996,583
		▲ 6.1%	+21.4%	▲ 33.5%	+2.8%	+22.6%	+21.9%
	資源活用・文化継承	4,702,829	3,167,669	1,655,900	2,621,005	3,414,641	2,484,938
		+4.2%	▲ 32.6%	▲ 47.7%	+58.3%	+30.3%	▲ 27.2%
	住民交流	5,721,831	5,975,908	1,928,034	957,197	2,253,379	5,438,177
		▲ 6.9%	+4.4%	▲ 67.7%	▲ 50.4%	+135.4%	+141.3%
	人材・ネットワーク育成	1,074,244	1,132,334	714,297	1,731,538	2,430,856	3,166,879
		▲ 41.6%	+5.4%	▲ 36.9%	+142.4%	+40.4%	+30.3%
	福祉・健康増進	1,773,501	1,366,653	361,642	1,058,695	1,091,103	1,349,460
		+43.2%	▲ 22.9%	▲ 73.5%	+192.7%	+3.1%	+23.7%
	安全安心	982,712	883,098	1,354,519	1,032,618	1,730,437	839,798
		+145.6%	▲ 10.1%	+53.4%	▲ 23.8%	+67.6%	▲ 51.5%
	産業振興・地域振興	4,554,986	3,611,426	1,941,840	1,793,721	3,030,809	3,469,726
		+5.1%	▲ 20.7%	▲ 46.2%	▲ 7.6%	+69.0%	+14.5%
	情報発信	5,560,530	4,594,328	4,450,828	3,994,491	3,341,961	3,912,853
		+24.4%	▲ 17.4%	▲ 3.1%	▲ 10.3%	-16.3%	+17.1%
	その他	708,425	669,485	550,583	3,986,180	846,760	1,877,563
		+145.6%	▲ 5.5%	▲ 17.8%	+624.0%	-78.8%	+121.7%
計		26,688,513	23,354,262	14,257,492	18,511,754	19,778,113	24,535,977
		+7.0%	▲ 12.5%	▲ 39.0%	+29.8%	+6.8%	+24.1%

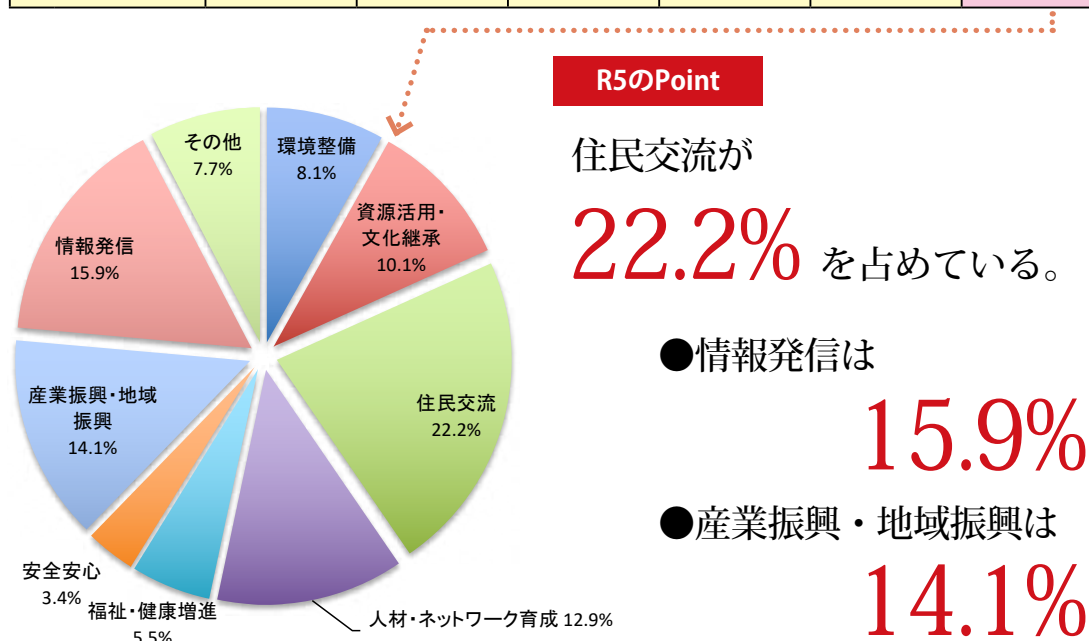


図 12 協議会主催事業の活動分野別事業費比率（17 協議会全体）

a テーマ別の主な取り組み内容

各テーマで取り組まれている主な内容は表7のとおり。

表7 テーマ別の主な取り組み内容（17協議会全体）

テーマ	R5年度 事業費比率	主な取り組み例
住民交流	22.2%	文化祭／収穫祭／料理教室／敬老会／住民交流イベント／ツリーハウスづくり など
情報発信	15.9%	広報紙の発行／写真コンテスト／SNSでの情報発信 など
産業振興 地域振興	14.1%	軽トラ市／フリーマーケット／イベントでの地場製品の販売 など
人材・ネット ワーク育成	12.9%	研修会の開催／関係人口創出の取り組み／学校支援／中学生以上全住民アンケート調査 など
資源活用 文化継承	10.1%	総合運動公園でのラベンダー畑・ハーブ園づくり／郷土芸能支援／歴史・文化等の保存活動 など
環境整備	8.1%	花いっぱい運動／清掃・除草活動／一輪挿し運動／落ち葉等の堆肥化木枠設／有害鳥獣対策 など
その他	7.7%	新まちづくり計画策定／複数協議会での合同事業負担金 など
福祉・ 健康増進	5.5%	地域の茶の間支援／あいさつ運動／スポーツ大会／集落座談会の開催支援／買物困難者支援／互近所ささえー隊との協働事業 など
安全安心	3.4%	防災研修会／防災グランドゴルフ大会／防災対策物品購入 など

R5のPoint

事業費ベースでは

住民交流
情報発信
産業振興・地域振興 の割合が高い。

b テーマ別事業費の推移

テーマ別事業費の推移は図 13、14 のとおり。

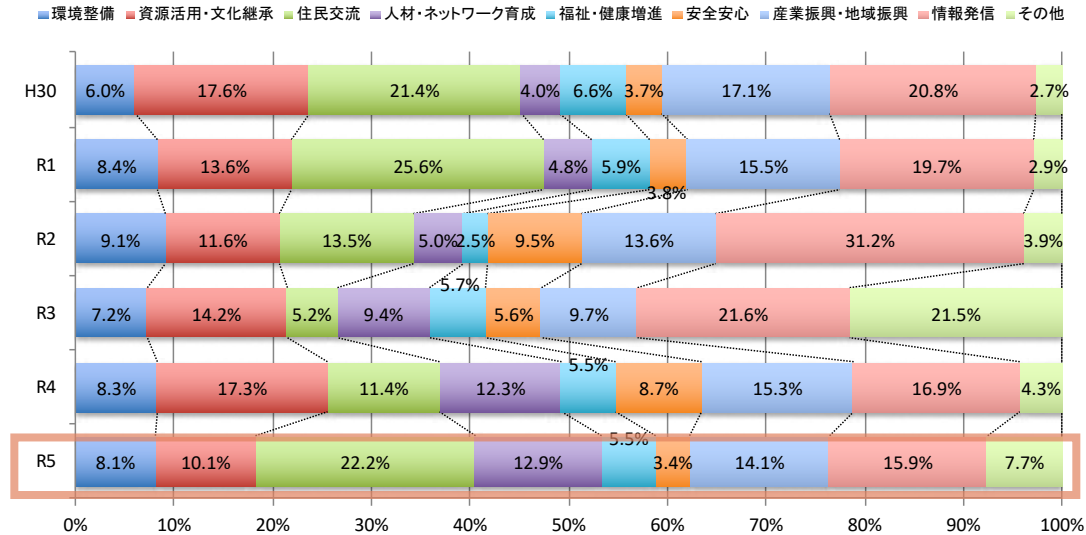


図 13 協議会主催事業の事業費比率の推移 (17 協議会全体)

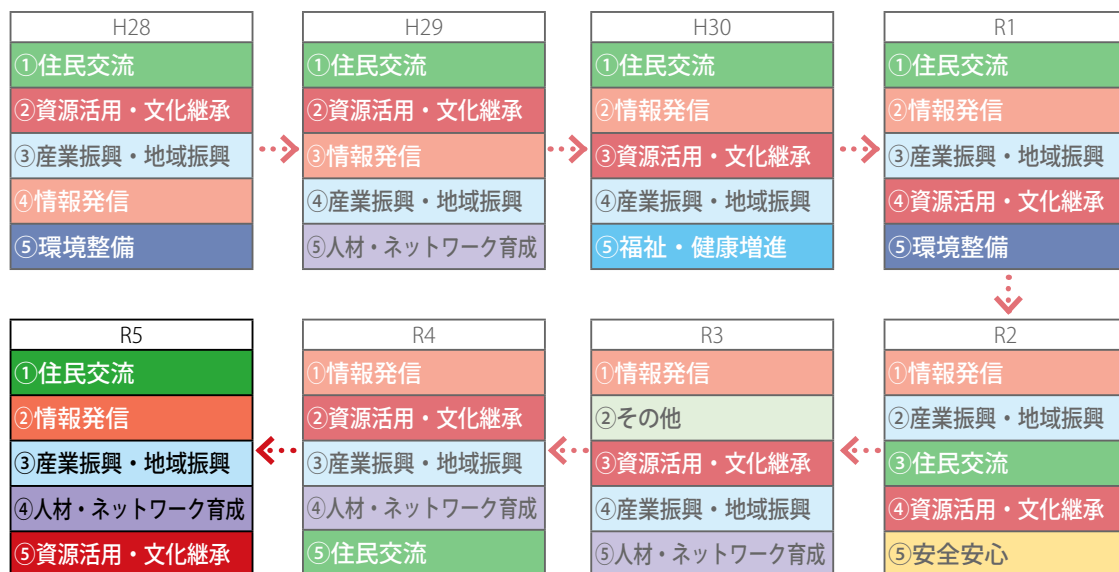


図 14 事業費比率が高い上位 5 つのテーマ (17 協議会全体)

R5のPoint

住民交流の比率が**増加**
 人材・ネットワーク育成の比率がさらに**増加**

④施設整備・維持管理／備品購入の状況

各協議会の施設整備・維持管理、備品購入の経費が計上内訳は以下のとおり。

表9 直近5年間の施設整備・備品購入経費の内訳

(単位:円)

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	備考
山北	0	0	0	39,380	174,438	0	備品購入
館越	0	96,498	98,886	0	41,000	204,955	備品購入
三面	0	0	0	0	45,000	49,998	備品購入
高根	117,288	0	0	0	0	0	
猿沢	0	0	0	0	0	0	
塩野町	0	0	0	0	0	0	
村上	2,026,202	2,162,525	2,146,098	2,132,588	2,227,722	2,363,889	活動拠点の管理・運営費／事業用備品
岩船	70,757	86,986	107,078	1,305,693	1,105,544	251,804	源内塾施設管理費
瀬波	119,416	101,249	371,480	7,920	101,070	105,509	備品購入
山辺里	179,200	374,475	201,128	113,850	395,643	232,631	備品購入
上海府	0	0	105,199	14,850	43,538	31,460	備品購入
神納	0	0	0	0	0	0	
神納東	0	0	0	0	0	0	
平林	0	0	0	0	0	0	
砂山	0	0	164,560	0	0	0	
西神納	0	0	0	0	0	0	
荒川	3,896,635	2,875,312	4,399,892	3,115,299	3,337,878	2,818,873	活動拠点施設費（水道光熱費／消耗品・備品購入など）
計	6,409,498	5,697,045	7,594,321	7,594,321	7,471,833	6,059,119	

※備考欄の内訳は各協議会の事業報告書より抜粋

R5のPoint

活動拠点維持費の計上は **3 協議会**

(村上、岩船、荒川)

⑤積立金の状況

令和5年度時点で事業実施に向けた積立金の状況・内訳を以下のとおり。

表10 積立の内訳

(単位：円)

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	積立額	積立の用途
山北	500,385	428	500,428	300,097	300,103	109	6,104,323	まちづくり協議会拠点施設整備事業積立金
	800,000	5	100,006	100,008	100,009	4	1,100,032	関係人口関連事業への積立
	435,014	4	4	4	4	10	435,040	百姓隊施設整備積立金
				950,000	-924,687	-25,313	0	住民懇談会推進基金
舘越	300,077	102	200,102	92,548	207,488	29	1,700,346	田んぼアート積立金
			600,000	11	11	11	600,033	朝日地区まちづくり協議会合同事業基金
三面				400,000	7	7	400,014	朝日地区5協議会合同事業積立基金
					700,000	700,012	1,400,012	地域資源活用まち歩き冊子作成積立基金
たかね		50,000	50,005	50,002	50,001	50,005	250,013	地域ふれあい交流イベント運営基金
				100,000	50,000		150,000	書き方えんぴつ基金
						40,000	40,000	校歴活動基金
猿沢				500,000	9	200,009	700,018	朝日地区5協議会合同事業積立基金
塩野町				125,000	70,000	300,000	495,000	朝日地区5協議会合同事業積立基金
村上	1,000,008	-999,984	1,000,009	15	16	16	2,000,080	M・C・D・P積立金
			2,000,000	-1,999,984	0	1,000,000	1,000,016	地域づくり支援事業積立金
岩船		100,000	100,000	200,000	-100,000	0	300,000	源内塾修繕積立基金
				430,000		-380,000	50,000	まち協合同事業積立金
						450,000	450,000	岩船まちづくり事業積立金
瀬波				3,000,000	-762,921	-1,466,543	770,536	集会施設備品整備支援事業積立金
上海府 ※	-300,338	102	102	101	288,052	11	589,011	まちづくり基金（備品購入・周年事業）
	-5,000	-5,000	0	0	643	-10,000	14,107	スポーツ・文化振興基金
荒川	11	500,012	17	-508,087	500,012	-1,941,966	0	財政調整基金積立
	43	-500,171	0	0	0	1,000,000	1,000,000	活動拠点施設整備積立金
	4	-500,251	0	0	0	942,000	942,000	みらいファンド助成事業等積立金
総積立額							19,632,189	

※平成24年度以前から積立している

R5のPoint

積立金を有しているのは **11協議会**

積立金の

42.0%が

拠点施設整備

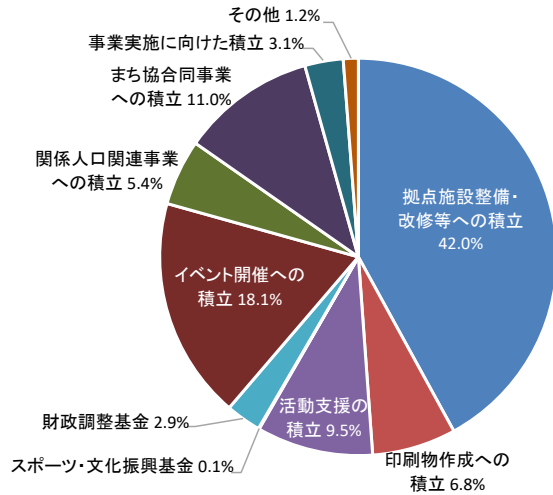


図 15 R5 年度末時点の積立金の内訳 (17 協議会全体)

⑥収入の内訳

R5 年度における各協議会の収入の内訳比率は図 16 のとおり。

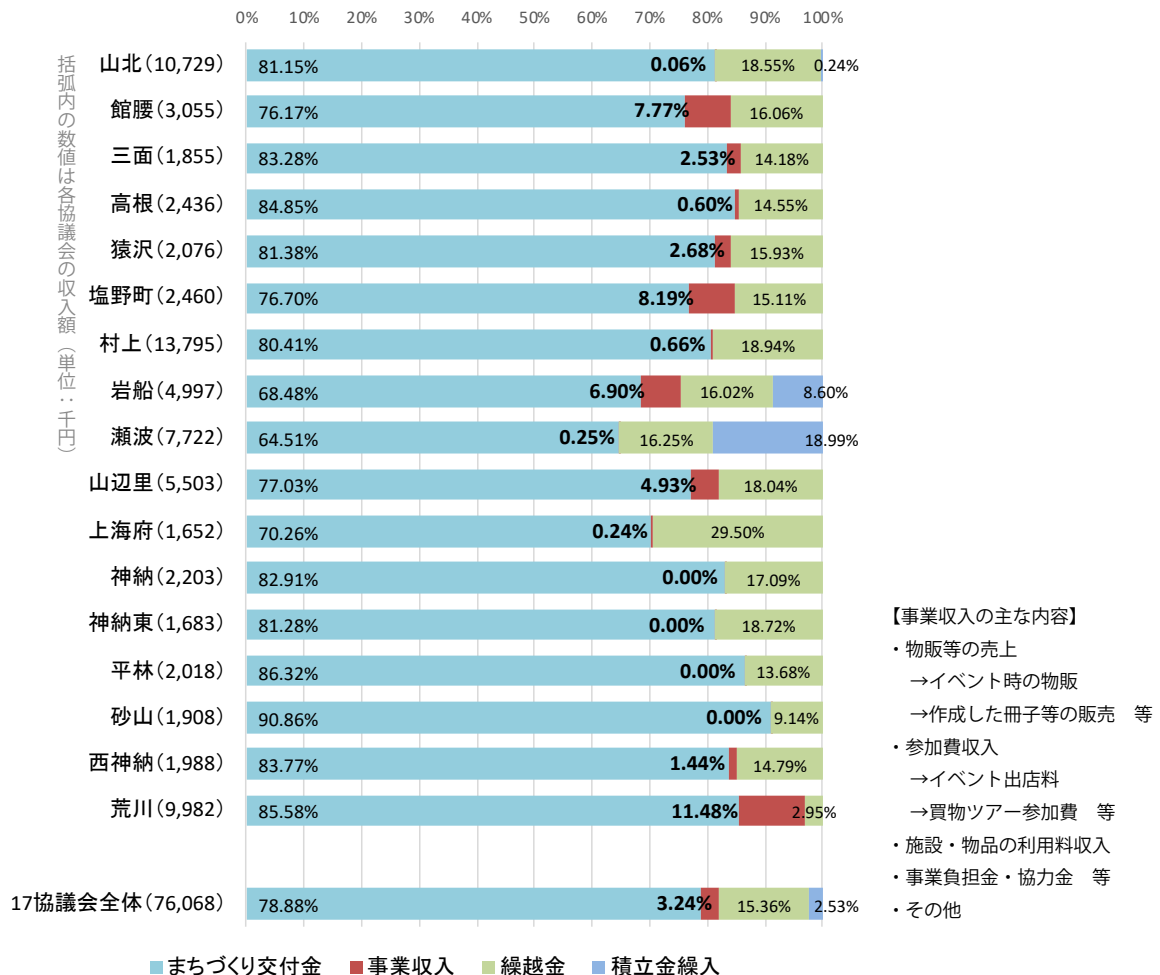


図 16 R5 年度の各協議会の収入内訳比率

R5のPoint

総収入に対する事業収入の割合（自主財源比率）は

17 協議会全体で 3.2%

